

ゼロカーボンのまち、杉並へ

# ブランシャール明日香

杉並区議会議員 緑の党グリーンズジャパン  
→シスターフッド杉並

カワセミ通信

VOL7

(2025.7.10 発行)

今年度、新会派を結成しました！

「シスターフッド杉並」5人で力を合わせて  
連帯と対話で杉並区政に取り組みます。

SUGINAMI  
Sister  
Hood

## 奥田雅子

生活者ネットワーク (3期)  
保健福祉委員会  
道路交通対策特別委員会

## そね文子

生活者ネットワーク (4期)  
文教委員会  
文化芸術・スポーツ・  
まちのにぎわいに関する  
特別委員会



区議会第2定例会が終了しました。控室にて

## 奥山たえこ (幹事長)

無所属 (5期)  
議会運営委員会  
総務財政委員会  
DX・議会改革に関する特別委員会

## 山名かなこ (経理責任者)

れいわ新選組 (1期)  
区民生活委員会 (副委員長)  
災害対策・防犯等特別委員会

## ブランシャール明日香 (副幹事長)

緑の党グリーンズジャパン (1期)  
議会運営委員会  
都市環境委員会 (委員長)  
道路交通対策特別委員会

「交渉会派」になりました！予算要望作成  
に向けて皆さんのお声を聴かせて下さい。

過去2年間、「緑の党グリーンズジャパン」として1人会派の議員でした。今年4月から、ふたつの2人会派の方々と一緒に5人会派を結成。杉並区議会では、4人以上の「交渉会派」になることで、議会運営委員会(議運)へ参加する権利を得ます。議会運営理事会及び議運では、議会に関わる重要な事項がいち早く情報共有され、方向性が議論される場所です。今後は、議会の運営に関わることができるようになります。会派内で議案の賛否や区政課題について合意形成を図り、互いの専門分野を共有・協働で深めてより幅広い分野に取り組んでいきたいと思っております。今夏は会派として区民の各団体の皆様のお声を聴く機会を作り、秋までに提出する予算要望に反映させて頂きます。(7~8月中ご案内予定)

気候危機は、健康・命・公衆衛生・  
福祉・人権の問題と認識すべき時代

6/30時点で、東京は6月の真夏日の日数最多(13日)を更新しました。現代社会はこれ以上地球を暑くしないよう、「気候変動対策」を全力で進めなくてはなりません。

**杉並区、エネルギー対策を急いで！2030年までに温室効果ガス排出量を半減させることが目標ですが、目標達成のためには、2022年度比であと46%排出削減が必要です。**住宅の断熱による省エネ化、再エネ設置、再エネ契約への切り替え促進などが喫緊の課題です。

**みどりの基本計画改定に期待！**適応策としてヒートアイランド現象を緩和する、樹冠被覆率を向上させ、グリーンインフラによる熱波対策、豪雨対策を進める方向性を計画に盛り込んでください。

## 気候変動対策

### x ジェンダー視点 x 若者参画の 交差性を問う



#### 【ジェンダー視点と気候変動対策】

第2回定例会では、ジェンダーと環境問題の交差性に立脚して、具体的で統合的な政策の実現に近づいていくべきという立場から質問しました。

Q：附属機関等の女性委員の割合と、ジェンダーギャップ改善に向けての区の取り組みは？

Q：意思決定過程に女性が少ないことについて

Q：国際社会や国も、気候変動対策には女性の参加が重要になってきているが区の認識は？

環境部長答弁：気候正義という考えを踏まえ、ジェンダーの視点を意識していくものと認識。

#### 【若者参画と気候変動対策】

今年度、区はユース気候危機ワークショップを開催。これからの社会変革において主体性とリーダーシップを養っていくにあたり「人々」の意識や力の醸成が単年度区切りになっていることに問題提起しました。

Q:2030年の半減目標まであと4.5年しかない中、気候変動対策として前年から次年度以降への継続性が必要では？

Q：他自治体の若者参画の事例やバックキャスト思考という手法、名古屋地裁で起こっている気候若者訴訟に言及。若者の力を発揮してもらうために、区ができることは何か？

区長答弁：若者を（気候危機の）当事者として認識し、政策立案の重要なステークホルダーとして捉え、意識的な参画のデザインをすることが必要。

議会録画▶



#### 【ジェンダー視点の主流化とは？】

性差や属性の違いによって結果的に起こる不利益や格差を是正して、人権を守り、平等な社会を作っていく、という考え方。

日本は2024年、ジェンダーギャップが148カ国中118位で、特に政治経済分野での男女差が大きい国です。



## 今年度、委員長を務めています（都市環境委員会）

今委員会では、2議案と1陳情が上程され、審議されました。

- ・ 議案第49号 杉並区立駐車場条例の一部を改正する条例  
→可決

南阿佐ヶ谷第四自転車駐車場の整備と指定管理者制度の導入に係る条例が改正されました。導入により、DX化、キャッシュレス化を見込んでおり、放置自転車の削減、より自転車を止めやすい杉並区を目指していきます。

- ・ 議案第50号 杉並区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例→可決

インターネットを利用して廃棄物処理手数料を納付した場合、規定のシールのほか、自宅で出力した紙などを貼付することが可能になります。

- ・ 7陳情第10号 高円寺ストリートの清掃に関する陳情  
→趣旨採択

## 外環道いつ杉並到達？（道路交通対策特別委員会）

外環道路のトンネル工事、掘削しながら南下しているシールドマシンがお盆明けにも杉並区到達か？！と思いきや、練馬区の地下深くでスローダウンか？2月に当委員会が事業者に提出した要望書に対しても明確な返答がないままです。委員会ではシールドマシンの杉並到達前の7月中に大泉JCTの外観工事の視察を予定しています。

## 懲罰動議は「戒告」決議→本人退席のまま議場で戒告文が読まれる

2/19杉並区議会田中ゆうたろう議員が一般質問で演台を叩いた行為に対して、区議有志21名から地方自治法に基づく「懲罰動議」が提出されました。3ヶ月8回に及ぶ懲罰特別委員会の末、6/19の本会議では賛成多数で「戒告」の懲罰が科されました。しかし本人は30分余の弁明を述べた後、議長が戒告文を読み上げる際には議場を去りました。議会は本人を再び議場に呼ぶために会期を6/30に延長。しかし当日本人は再び退席。結局、議長は本人不在の議場で戒告文を読み上げるという結果になりました。有権者の皆さんにもぜひ知って頂きたい杉並区議会の現状です。

懲罰特別委員会の記録▶



## 明日Cafe「区政おしゃべり会」

7/23(水) 19:00-20:45

8/30(土) 16:00-17:45

会場：西荻地域区民センター第7集会室（両日）

## ブランシャール明日香

2023年5月より杉並区議会議員  
緑の党グリーンズジャパン所属

公式サイト▼

長崎県出身。カナダオンタリオ州立ヨーク大学  
社会人類学部卒業。

お問い合わせ:090-8487-5406（事務局）  
aska.minnanomachi@gmail.com

